

時事新報

東京市改正委員会

一昨日の紙上に記したる如く東京市改正條例は去る十七日を以て發布せられたり抑も市改正の事なるや年来我輩の其實行を希望して紙上に論辨したる事もありしが今遂に其命を見るは大に満足する所あり但し今回發布の條例は重に其費用支出の事に關するに於て改正の設計如何は未だ知る可らざるが故に我輩は於て其邊の意見と違ふ可き場合に於て蓋し改正の事業には固より費用を要し其費用の支出は改正の爲め利益を享くる人民の負擔たる可きこと當然にして其負擔の方法にも懸念あるべしと雖も今回の條例は其負擔の増進を求るよりも便利あるが故ならん又東京市改正の基本財産として市内にある官有河岸地を附與して改正の費用に供したるも是れ亦臨時適當の處分なる可し東京市の統計書に據るに河岸地の總計五十五町三反歩、坪數十六萬五千九百坪とあれば此收入額も一筆のものなる可し改正費用の出處は先づ以て至當なりとして之を負擔する東京市民の資力は如何その實力次第にて今後市中の全體に影響する所如何を想像するに今回の特別税中地租制は従前の地租と同額に至る可し營業稅、雜稅、家屋稅の割合は地方稅十分の四に至る可し酒稅、輸入稅は一石五十錢なるが故に改正事業の都合次第にて其程度までを課するときは東京市中は酒稅諸物價も自然に騰貴し就中彼の地租割家屋稅は間接に借地借家人に課せらるゝものなれば中以下の市民にして区内の住居は次第に困難となり勞働者の如きは次第々々區外に遠ざかるゝものなり或は純粹の勞働者ならん小商人の種族にても安らぬ地代店賃を拂ひ得ば其上の時として營業稅を課せられ自家に消費する諸物は高直となれば抑も小商賣の所得を以て所費を償ふに足らざる區外に去るの外手段なかる可し斯る大體にて区内の貧者は年々に減少して其跡は中以上身分の者にして東京市改正を組織し自然に衛生防火等の目的を達するに至る可し是れは當然の成跡にして甚だ多量に右の如く市改正の内外を以て市民の貧富を分る貧乏世界と富貴世界と相對して今後の時勢に兩世界に人口が増加す可きや、富貴世界の繁昌日に増進して市改正の區畫を以て至る可し或は貧乏世界の貧乏は依然として唯人口の繁昌するのみならず区内、中等以上の者も何時しか中以下より自らを脱して貧乏世界に移住するが如き懸念を以て可なりとす

上申より内務省中に審査會を開き内務大藏陸軍農商務工部の諸省警廳東京府及び東京商工會より各々の委員を命じ翌十八年中に取調を終りしものと云ふことならん其は兎も角も我輩は市改正の大體に就て異論を述べ拘らず右委員の組織に就て則ち一言せんとする其次第に本來市改正の事たるや今度の勅令にもある如く營業衛生防火及び通運等永久の利便を謀る爲めにして之が設計をなすに當り遠大の計圖と周密の注意を要するは勿論の事なれば各種各様の人々相集まり各種各様の意見を提出するものと固より必要なりと雖も今の市改正の體裁を改めんとして差向きの難問題は現在の土地建物の處分なる可きに右の委員會は果して此問題に應ず可き十分の資格を備ふる者なるや否や少しく疑なきを得ず土地建物の處分に付て直接に利害を感ずる者は東京市中に最も多く之を所有する者なる可きこと勿論にして其所考案も最も徹底深切なる可き委員會は固より必らずしも資産の厚薄に由て撰定せらる可き人ならん彼彼區部會より十名を撰ぶは自から其邊の注意も出たるとある可し府會議員は土地所有者に限るは法にして區部會員も多少の土地を所有して建物等の資産あることならんれども會員必らずしも屈指の富豪者のみにあらざれば府下幾千萬の富豪を代表して所有の土地建物の處分を議し其利害を争ふに關し十名の會員に依頼するは少しく足らざるものあるが如き我輩は固より委員會員たる可き其人物の如何を云ふも固らざれども之を人情の自然に訴へ身に直接の利害大ならざる者は動もすれば事の眞面目を現はす足らず假令へ何程に深切を盡すも患者に代て容體を述るが如く本人の身と爲りては時に隔靴の嘆を免かれ難きものなり故に今度の改正委員會に付き我輩の所望を云へば東京市中に最も富豪にして最も多く土地建物を所有する者を取調べ其人物の如何を問はず唯その財産を目的にして數名を撰び之を市中不動産の代表人として會員に加へんことの一事なり但し其撰擧の方法の如きは都て當局者一任して我輩の喩を容れざる所なり

電報

○有栖川宮 名古屋八月十九日午後特電 有栖川一品親王には本日桑名より來着直ち陸路歸京の途に上られたり

雜報

○伏見宮御息所 是過日の本紙に報せし如く東海道旅行中去る九日中野より俄に惡寒を蒙られたれば直ちに愛知縣下頼田郡針崎村勝盛寺に投宿し岡崎病院長鹽谷退藏氏は同所へ備候し五晝夜詰りて治療せまに早速効顯はれ全快せられたるに去る十五日早朝名古屋に向ける人力車にて出發せられたりと云ふ

○小野田元照氏 長野縣書記官小野田元照氏は廿日任地長野へ向け東京を出發する由より

○救貧法 英國の救貧法は現期レヴナント氏は現期を振り人望も随分感言は諸工業家を始めの愛國心ある海濱のしが爲めに家を興一あるが故に其勢力は